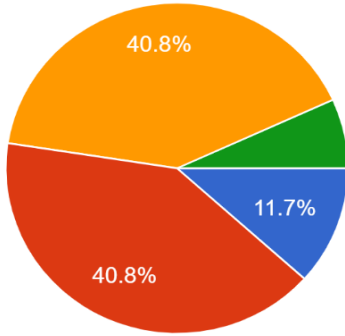


受入病院:96施設 回答率:100%

1. 事前準備や人員調整について



- 大変であった
- やや大変であった
- あまり大変でない
- 大変でない

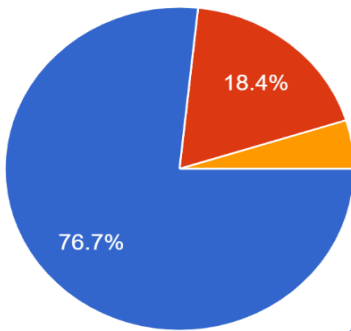
【大変であった・やや大変であった】

- ・学校側との連絡調整や、白衣や名札等の事前準備が大変だった。
- ・受け入れ態勢を整えるため院内協力部署との調整や通常業務の調整が手間であった。
- ・Covid-19感染の対応に開催をどうするか、内容をどうするか、検討に苦慮した。

【あまり大変でない・大変でない】

- ・年間計画で立案されている。新たな人員調整が不要で、準備期間が十分あった。
- ・人員確保のため学生実習と重ならないよう受入日を調整しているため。

2. 開催時期(7~8月)は適当であったか



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

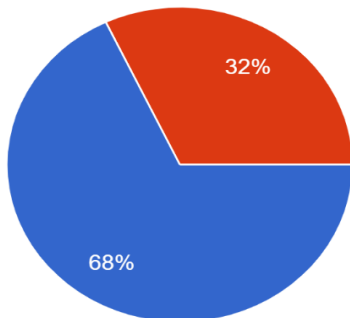
【あまりそう思わない】

- ・遅刻者もあり、本人の連絡先もわからず困った。学校と連絡が取れる休暇時期以外の開催を希望する。
- ・気温が暑くなり帰宅時の熱中症が心配である。春休み頃でもよいのかと思う。

【そう思う・ややそう思う】

- ・夏休み期間であり、時間に余裕があり3年生は最終的に進学先を決めるためには適した時期だと思う。
- ・看護学生の実習と重ならないため受け入れしやすい。
- ・感染症が流行しやすい冬や、就職説明会がある春先より受け入れやすい。

3. 高校生が看護職を職業選択するための一助となる内容として実施できたか



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

【そう思う・ややそう思う】

- ・実際に体験することで学ぶことが多いと思うから。
- ・模擬腕を使用した留置針の穿刺や、医師からの説明、実際に看護師と共に行動し患者と関わるなどを体験にとり入れたため、看護職のイメージがついたとのアンケート結果があった。
- ・病棟看護師と行動することで実際の看護の場面を見せることができたと思うから。
- ・実際に働く医療者の姿を見学できたこと。先輩看護師との懇談で質問に答え、やりがいなどを伝えることができた。

4. 受入にあたり(安全対策面など)工夫した点

- ・感染対策上、病棟、ベッドサイドでの体験を避け、患者接触はコミュニケーション程度とした。
- ・健康チェック票を郵送し、2週間前から記入してもらった。到着時に再度、検温し体調を確認した。
- ・倫理や個人情報の扱い、感染対策、車椅子やストレッチャーの取り扱い等安全について説明した。
- ・脱水予防として休憩をこまめにとり、水分補給を促した。体験中の体調の変化に注意した。
- ・手指消毒の徹底、手技に対しても看護師が手本を見せた。
- ・病院で使用しているマスクに変更してもらい、病院見学の際アイガードを着用してもらった。

5. 体験を通した、ご意見・課題等

- ・看護師や助産師を目指しているという明確な目標を持って来られる高校生だけでなく、今はまだ何を指すか決めかねている時、「看護師もいいな」と思ってもらえるように関わっていきたいと思っている。
- ・これまでは、病棟の体験のみで、他部署は説明だけでしたが、今回外来と訪問看護ステーションでの体験も加えることで、学生さんからは、自分が知らない看護師の姿を見ることができて良かったという感想が聞かれた。看護師が働く様々な場所を伝えられたことは良かった。
- ・1日を通して看護師についての体験を実施できたので、実際に見て、体験して感じる事ができたとの声が聴かれた。印象に残ったことは実技の体験や、看護師から実際に教えられることが良かった。また、他職種との連携もチーム医療について重要なことであると感じられたとの意見が多く聞かれた。実技の体験などにかなり時間が取られたため、次年度は時間配分の再検討が課題である。
- ・院内見学時に当院スタッフが挨拶しても返答ないことが多く、移動時の迅速な行動ができなかったため、見学に行く姿勢として等、基本的なことを事前に伝えていただきたい。GWや質問・意見交換会の時はとても明るく活発な姿勢でした。
- ・時間的な制限、感染対策などあるが、もっと様々な実践的な体験ができれば、看護師の仕事をより身近に感じてもらえるのではないかと感じた。
- ・高校生が看護師体験で実際にどんなことを体験したいのか、どんな体験を期待しているのかが事前にわかるとよいと思った。もしくは、看護師体験を希望した理由がわかると、体験内容やスケジュールを検討しやすい。
- ・例年看護師以外の職業希望者がおり、体験できるのは看護師だからやむを得ずきたという生徒がいる。せっかくなので、体験を工夫するが参加の段階で何とかならないものかと感じた。参加職員にとっては、後輩に生き生きと看護を発信する良い体験ができた。
- ・自施設の課題としては、この体験事業に、高校生に近い若手の看護師の参加、活用ができていない。(当日の人員の関係などのため)。近い年齢の看護師の感想やアドバイスも盛り込めるようにしたいと考える。
- ・COVID-19の第11波が到来し始めており、今年度も直接的な患者とのふれあいは体験していただけなかった。withコロナ時代であるので、患者とのふれあいの場面等を設定し、悩める学生へインパクトを与えることができるような研修会を今後、検討していきたいと思う。
- ・生徒さん一人ひとり、色々な思いで参加している事が今回担当して良く分かった。ニーズに合わせて次回の体験内容も検討出来たら良いと思った。色々な事を体験させてあげたいが、安全面や時間も限られた中での実施だった為、時間配分など次回検討しても良いと思った。

6. 体験事業の感想や体験された高校生や若年層に期待する事

・継続的な実施により、より多くの人たちに看護職を目指してほしいと思います。

・なんとなく、興味を持っていたり、あこがれを持っていたりする場合、実際の看護の内容や現場の雰囲気を知ること、職業を決める大きなきっかけとなる。ぜひ、看護の現場で働いていただきたい。私自身も、看護師1日体験に参加したことで、進路を決定づけたため、今後も続けていきたい。

・看護体験では限られた時間の中でしたが、看護師がどのような考えをもって看護を行っているか少しでも感じていただけたら幸いです。これから働き手が少なくなるなかで看護の質を上げていくためには、新しいことを取り入れ創造する力が重要になってくると思います。私たちは皆様の若い力と共により良い看護を提供していきたいと思っています。一緒に頑張っていきましょう。

・今後の超高齢化社会に向け、今回の事業により若年層が看護に限らず医療に興味を持ち、進学する際の検討材料になればいいと感じた。

・白衣を着た高校生の輝く姿をみて、笑顔と元気をいただきました。どの体験も積極的な姿勢で、医療現場に対する関心の高さを感じました。地元を愛する看護師との交流で、やりがいや喜びなど熱いメッセージが伝わったと思います。私達自身も、看護師の尊さや貢献の大切さを改めて実感した有意義な一日となりました。鮭のようにまた戻ってきて、共に成長していける未来が楽しみです。

・全体的に積極的に楽しんで体験事業に参加されているように見えました。この地域では常に看護師不足の状況です。この地域の特性や病院の役割を理解された上で興味のある方が就職してくれるとありがたいと思います。

・看護師という仕事の理解、決して自分だけで行うものでなく、生涯を通して実践出来る職業なので、身内などの協力を得ながら末長く仕事をしてほしいと思います。

・感染対策に十分留意して企画・実施する中で、看護の楽しさ・素晴らしさをたくさん伝えられるかという不安もあった。しかし、参加生徒の満足そうな笑顔や体験して良かったという声を聞いて実施する「時間」ではなく「深さ」なのだと思えることができた。また、今回の参加体験を契機に看護師になりたいという想いを強くした学生も多く、実施して良かったと暖かい気持ちになれた。この体験事業を通して看護の楽しさ・素晴らしさがより深く参加生徒の心に響いたのならばこんなにうれしいことはない。企画している私たちも笑顔にさせてもらうことができた。

・将来の進路について検討中の方も含め、参加された方々は何かしら看護の仕事に興味を持って参加していると思うので、どのような進路に進んでも、人の役に立ちたいという気持ちを持ち続けて進んで行ってほしいと思う。

・体験に参加された高校生や職場体験の中学生が、実際の医療現場や患者さんとの関わりを見て「格好いい」と感じ、興味を持つ機会になっていることは、体験事業に関わる者として、とても嬉しく思います。こうした機会をぜひ利用して、もっと興味を持ってもらい、一緒に働く仲間が増えることを期待します。

・決して楽な仕事とは言えないが、大変な事・辛い事を考慮した上でも続けるに値する魅力、やりがいのある仕事であることを知っていただけたらと思う。

・一日看護体験を受け入れるにあたり、少しでも多く看護師らしい体験ができるよう、また、看護師だけでなくチーム医療が求められる中、一部ではありましたがリハビリや薬剤科・放射線科の働きと関わりについても見学と説明を受け薬剤科では実際にシリンジを用いて注射液を吸う、点滴ボトルに混注する体験も行ってもらいました。手術室では実際にガウンテクニクの体験や手術器械を手にとって触れたり、手術時の機会出しをイメージした体験も行ってもらいました。限られた時間ではありましたが当院での体験が少しでも皆さんの心に残り、看護師って素晴らしい職種だと感じて頂けたら嬉しいです。担当者も一緒に過ごせて楽しかったです。